



石狩体験キッズ「チポロ」

活動紹介

福島の子どもたちとの長期キャンプをサポートした「ふくしまキッズ北海道ボランティアチーム」を前身とし、ezorockと関わりの深い石狩のフィールドが掛け合わせ、2016年に発足。札幌近郊にあり、身近に自然を感じることに出来る石狩を拠点に、自然体験イベントや環境教室の補助などを行い、それを通して子どもの体験の機会と場を提供しています。

2019年総括

今年度は昨年度に引き続きはるきちオーガニックファームにて幼児向け自然体験活動を行い、それに加え北海道環境財団と連携し滝川市、小清水町、清里町にてプログラム開発や環境教室の補助を行いました。これまでに培ったノウハウを石狩だけでなくどまらず他地域でも発揮することのできた一年でした。（じゅんちゃん）

目的・背景

近年、都市化、少子化、人間関係の希薄化などに伴い、社会では親に代わり子どもを見守る目や子どもの自由な遊び場、直接体験の場が減少している。石狩体験キッズ「チポロ」は石狩を中心に豊かな自然や文化、地域の人の魅力を活用し、教育や自然に興味のある若者たちが、自然体験の場を提供することに加え、他団体と連携しながら環境教育プログラムの開発、運営補助を行い、それぞれの地域の豊かな自然を伝えることを目的とする。

実施内容

活動・回数・参加人数

- ・ びといの森のようちえん 全4回 子ども19名、大人21名、ボランティア4名
- ・ COOL CHOICE in 清里 環境教育補助 子ども30名、ボランティア4名
- ・ COOL CHOICE in 小清水環境教育補助 子ども30名、ボランティア4名
- ・ 滝川高校環境学習リーダー養成講座 子ども75名、高校生60名、ボランティア13名
- 合計 子ども154名、大人21名、高校生60名、ボランティア43名

成果

今年度は昨年度に引き続き幼児から小学生を対象にした自然体験活動を4回に渡って実施した。昨年度からのリピーターもあり自然の中でのびのび過ごす子どもたちの姿を見ることができた。また、（公財）北海道環境財団と共同でオホーツクを中心とした市町村で地域の自然と魅力を地元の子どもたちに伝える環境教育プログラムづくりや滝川高校生とともに地元の環境教育を実施するなど、これまでのノウハウを石狩の外で活かす取組も行うことができた。

声

ボランティア(20代男性)

環境教育プログラムを作るのは簡単ではありませんでしたが、チームの仲間との協力によって形にすることができました。当日は子どもたちの楽しむ様子を見て、底知れない達成感を感じました！プログラム作りは自分にとって、ezorockでしか得られない素晴らしい経験になりました。

ボランティア(20代女性)

6月に開催された森のようちえんに参加しました。半日のプログラムでしたが、思いっきり遊んで楽しい時間を過ごすことができました。大人も子どもも夢中になれるとても素敵な場だと思いました。



幼児向け自然体験イベント
びといの森のようちえん



幼児向け自然体験イベント
びといの森のようちえん



COOL CHOICE in 小清水、清里



滝川高校環境学習リーダー養成講座